

2022年度 日本工学院専門学校											
マンガ・アニメーション科四年制											
ビジネススキル1											
対象	2年次	開講期	通年	区分	必修	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	馬場 定雄			実務 経験	有	職種	映像演出				
担当教員紹介											
映像クリエイター。 テレビ朝日映像にて広報・制作として勤務。現場でのノウハウや映像知識を元に、メディア研究授業を主に担当。											
授業概要											
本授業は、学校で得られるさまざまな経験を基礎学力へと昇華させ実社会で働く際に応用できるようにし、それを履歴書へ落とし込むことを目的とする。具体的には、キャリア形成の一環として、業界の自分を知り、なりたい自分について目標を立てることを通して、キャリアマップデザインシートを作成し、考えたことをまとめて発表するなど社会人にとっての基礎となる他者と関わること、発表することを身につける。											
到達目標											
(1)社会で働くことを意識して自分自身が今後何を身につけなければいけないのか方向性を見つける。 (2)社会人基礎力となる論理的な思考能力、コミュニケーション能力及び発表する力を身につける。 (3)社会人になるためのマナー（挨拶、時間管理、提出物の期限厳守など）を身につける。 (4)就職活動に向けて必要な知識を身につけ必要な書類を作成する。 (5)就職活動が始まった際にすぐに対応できる体制を作る。											
授業方法											
授業ごとのテーマに対してのレクチャーとグループワークを基本として、学生自らの主体的な学び（アクティブラーニング）を促す。企画書作成やプレゼンテーションは個人単位で実施するが、準備段階で同じテーマの学生とグループディスカッションを複数回実施し、（ディスカッションや、グループ内発表を行うことで）考察を深めながら、自身の企画内容やプレゼンテーションの精度を高める。											
成績評価方法											
レポート 成果発表 平常点	70% 20% 10%	授業内容の理解度を確認するために実施 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価 積極的な授業参加度、授業態度によって評価									
履修上の注意											
普段から新聞、ニュースサイト、雑誌、書籍などで情報を取得したり、また現場でのフィールドワーク等の調査により話し合う機会を意識して持つこと。そのうえで授業ごとのテーマに対して、積極的に準備して臨むこと。また、授業後には、授業の内容を振り返り次回の予習も含めて準備学修を行うこと。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
内容に応じて資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	授業の目的と進め方について理解する										
第2回	コミュニケーションにおけるマナーとルールについて把握する										
第3回	業界地図の読み方										
第4回	業界を調べる										
第5回	職種を知る 仕事を理解する										

2022年度 日本工学院専門学校	
マンガ・アニメーション科四年制	
ビジネススキル 1	
第6回	企業研究の方法
第7回	企業を調べる
第8回	企業研究した結果を自己の方向性とすり合わせる
第9回	実際に志望動機を作成する
第10回	グループで発表し合い考え方の幅を広げる
第11回	志望動機をブラッシュアップする
第12回	今までの学校生活を振り返る
第13回	短所・長所の考え方を学ぶ
第14回	自己PRの基本を学ぶ
第15回	実際に自己PRを作成する